

動物用医薬品等輸出促進対策事業報告（令和7年度）

事業名： 動物用医薬品等輸出促進対策事業

事業形態： 日本中央競馬会助成事業

助成額（事業費）： 18.5 百万円（精算額）

事業年度： 令和7～9年度

事業実施主体： 公益社団法人日本動物用医薬品協会

1 事業の概要

（1）事業の目的

国内メーカーが製造している高品質かつ高性能の動物用医薬品を海外の展示会に出展し、認知度の向上、対面宣伝による接点の獲得、市場ニーズの把握等により輸出促進を図る。また、輸出先国の承認所管担当部局の専門家を招聘し、輸出先国での製造販売承認取得に向けて承認申請実務に関する講習会等を開催し、もって、輸出振興に資することを目的とする。

（2）事業の内容

学識経験者等から成る医薬品等輸出促進対策推進委員会（以下「推進委員会」という。）を設置し、事業の効率的かつ円滑な推進に関する作成方針等の検討・決定及び本年度事業内容の検証等を行った（2回開催）。国内製造ワクチン輸出促進のため国内メーカー職員から成る動物用医薬品輸出促進委員会（以下「委員会」という。）を設置し、推進委員会で決定された作成方針等に基づき海外展示会の選定、ブース設営・展示内容の検討及び承認取得のための講習会講師招聘国の選定及び講演内容の検討を行った（3回開催）。なお、ブース設営・管理等については、専門業者に外注した。

2 事業の成果

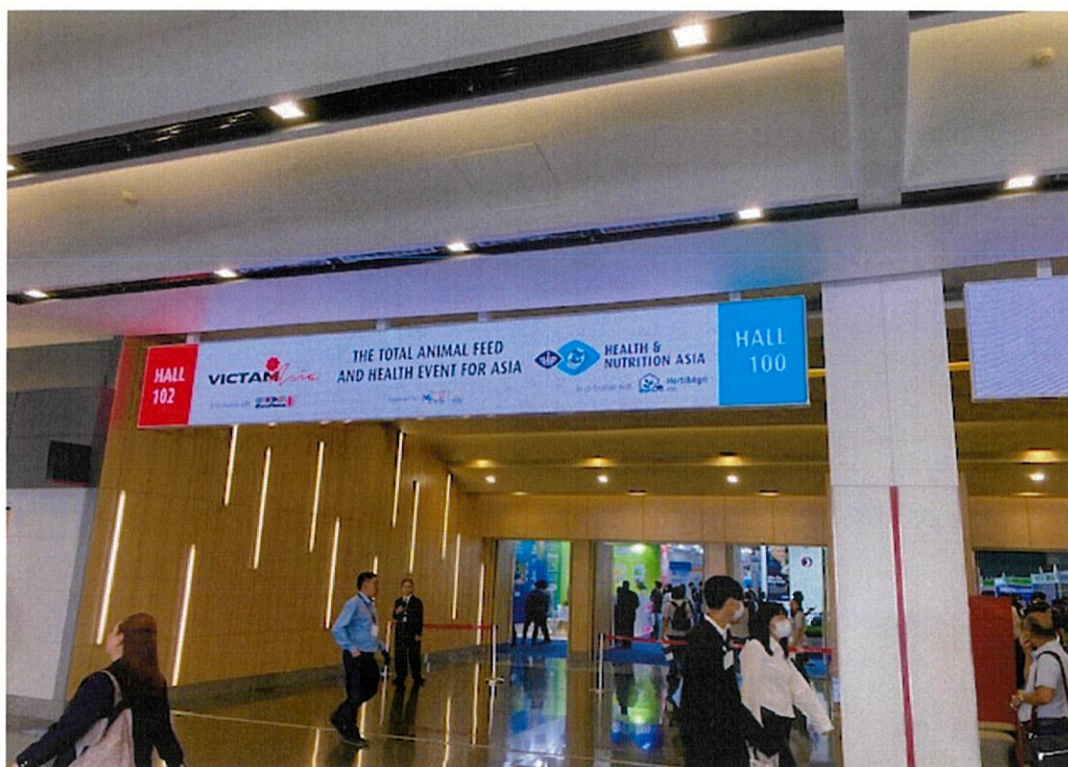
海外展示会については、Health and Nutrition Asia 2026（令和8年3月10～12日、タイ バンコク市内（会場名 BITEC）にジャパンプースとして委員会メンバー4社（日生研、微生物化学研究所、明治アニマルヘルス、ワクチノーバ）が参加し、会社、ワクチン紹介を行った。ブース訪問者はタイを含む東南アジア、東アジアがメインで延べ350名、日本のワクチンに興味を示し対面で説明を行ったケースも各社10名程度と盛況であった。ジャパンプースへの訪問者は約350人であった（展示会全体訪問者は約9,000人（主催者発表）。また、タイ商工会議所副会長（Dr. Visit Limlurcha）の表敬訪問もあった（写真添付）。

講習会については、承認、GMP、承認後に必要となる手続きの3演題をタイ国政府機関職員2名の講師とし、令和7年11月27日に東京にて開催した（参加者：農林水産省関係機関職員、国内メーカー職員等44名）。タイ国における各種規制制度の具体的内容についての質問が多かった（プログラム及び写真添付）。

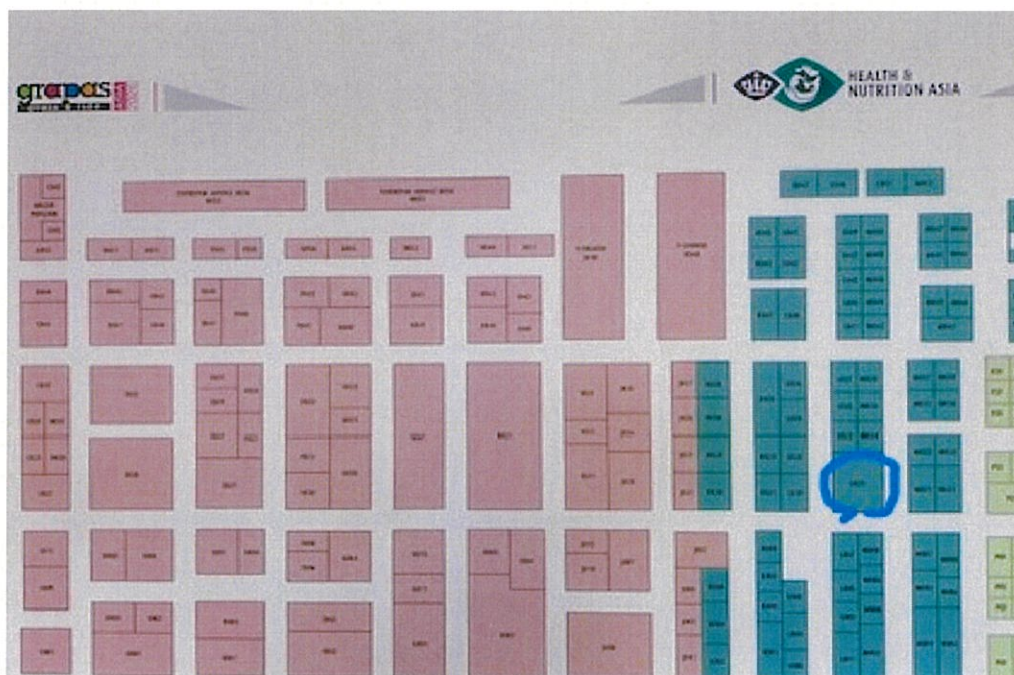
Health and Nutrition Asia 2026 会場 (BITEC)



会場入口



会場図面（○印：JVPA ブースの場所）



JVPA ブース（開場前）



JVPA ブース（開場後）



タイ商工会議所副会長（Dr.Visit Limlurcha）表敬訪問（左から 5 番目）



Seminar on the Regulation of Veterinary Vaccines in Thailand

Date: November 27, 2025

Venue: UDX CONFERENCE D

Akihabara UDX South Wing Bldg. 6F

4-14-1 Sotokanda, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan

13:00—13:10 Opening Speech:

Dr. Kazuki Ikeda

**President, Japan Veterinary Products Association
(JVPA)**

Dr. Akiko Oishi

**Director, Feed Safety and Veterinary Medicinal
Products Office,
Food Safety and Consumer Affairs Bureau,
Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries**

**13:15—14:20 Regulations for approval and marketing of veterinary
vaccines in Thailand**

Ms. Supaya Trekamon

**14:25—15:30 Procedures required after approval of veterinary vaccines
in Thailand**

Ms. Supaya Trekamon

**15:35—16:40 Good manufacturing practice in Thailand (import and
manufacturing in Thailand)**

Ms. Jinnapat Panchaphanpong

16:45—16:50 Closing Speech

講演会場



講演者 (Ms. Supaya)



講演者 (Dr. Jinnapat)

